

岩国総合高校だより

「見つけよう夢 見つめよう未来」

発行日 平成30(2018)年 3月 1日

発行者 山口県立岩国総合高等学校

校長 金石芳朗

TEL 0827-31-6155

HP <http://www.iwakunisogo-h.ysn21.jp>

祝 御卒業

本日、岩国総合高等学校総合学科の課程を修了し、晴れて卒業証書を授与される皆さん、御卒業おめでとうございます。
皆さんは、本校で自分の夢を見つけ、その夢を実現するため、勉強、運動、文化活動、行事などに熱心に取り組み、充実した高校3年間を過ごして大きく成長しました。
皆さんが、本校で身に付けた主体的に学ぶ力や考える力や表現する力などを生かし、これから更に大きな夢に向かって挑戦し続け、それが叶うことを祈念いたします。
また、卒業生を支えてこられた保護者の皆様に、心よりお礼とお祝いを申し上げます。

課題研究発表会で本校の学習成果を堂々と発表!

1月12日(金)、「課題研究発表会(プレゼンテーション ステージ 2017)」を、シンフォニア岩国コンサートホールを会場として、盛大に開催しました。

来賓の方々、保護者の方々、中学校の先生方が多数来場してくださいました。代表の生徒達は、日頃の学習の成果を多くの方々の前で堂々と発表しました。

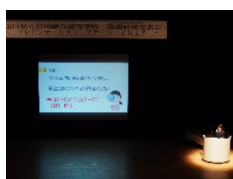
まず、はじめに、1年次生が「産業社会と人間」で体験したピアセミナー、インターンシップなどで学んだこと、2年次生が総合的な学習の時間である「WISE PERSON21」で体験した修学旅行や職業人講話などの学習のまとめを発表しました。

次に、3年次生が英語、ハングル、中国語で素晴らしいスピーチや歌を披露しました。

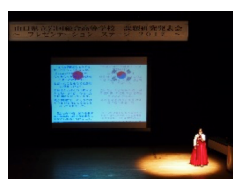
最後に、3年次生の校内発表会で選ばれた代表者8名が、本校の学びの成果である課題研究の研究成果を発表しました。どの発表も自分の興味・関心を踏まえて熱心に取り組んでおり、聴衆から大きな拍手をいただきました。御来場くださった皆様、御清聴ありがとうございました。



研究「曹操は本当に悪者なのか」



研究「マンションで家庭菜園は可能か」



ハングルによるスピーチ



最優秀発表者の発表

1年次 ライフプラン発表会

2月22日(木)の5・6限、1年次生の「産業社会と人間」の授業において、ライフプラン発表会を行いました。

各クラス2名、合計12名の代表者が、自分の将来の夢を踏まえ、どのような人生を送りたいかを発表しました。

いずれも感動を呼ぶ素晴らしい発表でした。



1年次 県内進学・仕事魅力発信フェア

2月15日(木)、1年次生が山口市維新百年記念公園スポーツ文化センターで開催された県内進学・仕事魅力発信フェアに参加しました。

気になるブースを回り県内の大学や企業の魅力を体感しました。



2年次 百人一首大会

1月26日(金)6限及び2月2日(金)6限、2年次生のロングホームルームの時間に、2年次生全員で体育館において百人一首大会を行いました。

クラス対抗で対戦し、国語の授業で学習した成果を思う存分発揮して、互いに札を取り合い、寒さを吹き飛ばしました。



【2月末～3月の予定】

- 2月27日(火)～3月6日(火) 1・2年 第5期考査
- 2月28日(水) 同窓会入会式 表彰式 卒業式予行
- 3月1日(木) 卒業式
- 3月7日(水) 高校入試 家庭学習
- 3月8日(木) 家庭学習
- 3月13日(火) 献血についての講演会
- 3月14日(水) 主権者教育講演会
- 3月16日(金) クラスマッチ
- 3月20日(火) 後期終業式

【本校ホームページリニューアルのお知らせ】

本校ホームページの中学生向けページをリニューアル(新しく作り替え)しました。今後、他のページも、順次リニューアルします。本校の魅

平成29年度 週頭朝礼 校長講話
「課題研究の成果を生かして頑張ろう」

平成30年1月15日（月）

先週の課題研究発表会、大変、お疲れ様でした。

来場された来賓の方々から、「とても素晴らしい発表でした。また、どの研究も目の付け所がいいですね。本当によく頑張っていますね」とお褒めの言葉をいただきました。

あのように立派な発表ができたのは、指導してくださった先生方や支えてくださった家族や切磋琢磨し合った仲間のお陰もありますが、一番の要因は、やはり発表した人がしっかりした準備や練習を積み重ねたからだと思います。改めて、敬意を表します。

特に、3年次生の課題研究の発表者8人の発表には、目を見張るものがありました。

もちろん、最優秀発表者を勝ち取った「曹操は本当に悪者なのか」の研究発表はとても素晴らしかったのですが、どの発表も甲乙付けがたく、審査の結果もほとんど得点に開きはありませんでした。

私が、今回発表してくれた課題研究で、特に素晴らしいと思ったことは、発表者が、自分の興味・関心のあることに関して、自分からテーマを設定し、自分なりに工夫をして、自分しかできないオンリーワンの研究をしてくれたことです。

そのような観点で言うと、曹操の研究は、三国時代、乱世の悪役としてのイメージが強い曹操を、テレビゲームで最初に曹操を知った高校生の新たな視点から切り込み、軍人、政治家、詩人、文化人としての曹操を多面的に捉えており、とても斬新で興味深いものでした。

また、「マンションで家庭菜園は可能か」「音痴を直すことはできるのか」研究も、独自の仮説を立てて、実際に実験をしたり、検証をしたりすることによって、オリジナリティーの高い、オンリーワンの研究になっていたと思います。

そして、どの発表も12月に実施した校内選考会よりも、研究の内容も発表の仕方も一段とよくなっていました。それは、山あり谷ありで、挫折や失敗を何度も経験した中で、最後の最後まで、自分の研究として少しでも良い研究にしようとする気持ちや行動の表れだと思います。本当に素晴らしいと思います。

是非、岩国総合高校の生徒全員が、本校に在籍する3年間で、自分の得意なことや興味・関心を生かして、オンリーワンの研究や取組ができる力を、しっかりと身に付けてほしいと思います。

そして、このような力を発揮して、予測することできない未来で、存分に活躍をしてもらいたいと思います。

これからも、お世話になっている人達への感謝の気持ちを忘れることなく、共に頑張りましょう。